

2024. 2. 1

第125回専門セミナー

会計・税務・人事・労務

「ウィズコロナ・アフターコロナにおける中国現地法人の課題」

ゼロコロナ政策を撤廃し、1年が経過し、依然ビザが必要ではあるものの、日中間の往来も可能となり、コロナ後初めて中国へ出張された方も多いのではないのでしょうか？

しかし、アフターコロナで期待されていた、中国国内の景気回復もいまだ道半ばであり、当初想定していた業績の回復が出来ていない日系中国現地法人が増えているのが実情です。

今回は法人運営における会計・税務と人事・労務の観点から最近の相談事例・課題や求められる対策について、2部構成でご説明します。

講演概要

【日時】2024年2月1日（木）日本時間14:00～16:00（中国時間13:00～15:00）

【形式】オンライン開催（ZOOM WEBINAR）

【主催】日本国際貿易促進協会京都総局

【後援】日本国際貿易促進協会、(株)京都銀行

【協力】NAC名南

【参加】無料

【言語】日本語

<講演内容>（予定）

会計・税務	人事・労務
1. 最近の相談事例	1. 報酬動向
2. 撤退の3類型	2. 労働市場動向
3. 持分譲渡の手続き概要と留意点	3. 事業再編の人事労務上の課題・施策
4. 清算手続き概要と留意点	4. 現地化の現状と課題・施策

日本国際貿易促進協会京都総局

The Association For The Promotion of International Trade, Japan, Kyoto Office

<講師>

<p>第1部 会計税務 近藤 充 氏 NAC名南（上海納克名南企業管理諮詢有限公司）副総経理 税理士法人 名南経営 国際部マネージャー 税理士 佐藤澄男会計事務所（現 税理士法人 名南経営）入社。04年日本税理士登録。07年より上海納克名南へ。08年より副総経理となる。12年以降は日中を行き来し、日本本社・現地法人双方の理解の橋渡し役として活動。記帳代行・会計調査・会計コンサルティング等の業務に携わり、中国会計・税務に対する現場の運用状況を体感し、机上でない中国税務の理解を深め、顧客に対する提案に活用している。</p>	
<p>第2部 人事労務 畑 伴子 氏 可馳企業管理諮詢（上海）有限公司 総経理 西南学院大学商学部卒。(株)日本航空勤務後、上海交通大学にて中国語を修得。1997年から(株)パソナ中国法人(株)パソナグローバルを立ち上げ、グローバル人材紹介、グローバル人材活用コンサルティング、海外法人管理に携わる。2008年より上海市对外服務有限公司との提携により日系企業中国事業の人事業務支援に従事。2012年1月から日系企業の人事支援を行うコチコンサルティング（上海）を立ち上げ、現職。中国における人事コンサルティング暦20年。中国における人材紹介、人事管理領域の日本人第一人者</p>	

【お問合せ】日本国際貿易促進協会京都総局

kyotosou@japitkyoto.jp TEL:075-354-0777 FAX:075-354-0778

【申込】以下のURLよりお申し込みください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_nAZiEqvIRNee6tUvPr6MHg

☆お申し込みが完了するとZoomより申込み完了とイベント参加方法のメールが届きます。セミナー当日、送信されたURLにアクセスして受講して下さい。

☆集団受講(端末1台で複数名受講)はご遠慮ください。お手数ですが1名毎にお申し込みください。

【締切】2024年1月30日（火）